

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

上智社会福祉専門学校 実施報告書



実施主体 上智社会福祉専門学校 第48回社専祭実行委員会

実施内容 社専祭におけるオレンジリボン運動啓発及びアンケートの実施(2018.11.3-4)

①事前に取り組んだ内容

学習として、児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度を学んだ。
相談援助実習指導の授業の中で児童養護施設の歴史と現状を調べ、各々プレゼン発表をした。
クラスで児童相談所全国共通ダイヤル189（イチハヤク）を周知した。
アンケートと解答のパネルを作成した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

第48回社専祭（ソフィア祭併催）において、模擬店テント前及び教室内福祉展にて、アンケートとポスター・パンフレットの掲示を行った。アンケートの内容は、質問「オレンジリボン運動を知っていますか？」に対して、オレンジ色のシールをYESかNOに貼って答えてもらう。回答後、裏面の解答「子ども虐待防止のシンボルマークである。」をお伝えし、児童相談所全国共通ダイヤル189（イチハヤク）を知って頂いた。（回答数78名）ご希望の方には、オレンジリボンを付けて頂いた。同窓会ティーパーティ会場に募金箱を設置し、児童虐待防止全国ネットワークに2000円を寄付した。

③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動の取組みについては、お声掛けした皆さまがよく聴いてくださり、子ども虐待防止について、心に留めて頂いた。アンケートは、お声掛けについては、100%の方が回答してくださった。掲示アンケートについても、オレンジシールをご自分で貼り、解答掲示物を閲覧され、パンフレットを手にとってくださっていた。

児童養護施設の実習に向けて、事前学習として、具体的な良い取組みができた。子ども達の輝かしい未来を祈り、今後も活動を続けていきたいと思う。



【上智社会福祉専門学校】 <http://www.sophia-sw.ac.jp>